

平成 30 年 12 月 25 日

岐阜県立恵那高等学校
理数科卒業生の皆様

岐阜県立恵那高等学校
校長 瀬瀬 康雄
理数科主任 佐々木俊哉

スーパーサイエンスハイスクール事業に関わる卒業生追跡調査へのご協力のお願ひ（依頼）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

岐阜県立恵那高等学校では、平成 16 年度に文部科学省によるスーパーサイエンスハイスクール (SSH) 事業の指定を受けてから、第 1 期 3 年間、第 2 期 5 年間、第 3 期 5 年間、科学技術系人材の育成に取り組んでまいりました。本年度は第 4 期の第 2 年度にあたり、これまでの SSH 事業への取り組みを検証するため、卒業生の皆様へアンケートを実施させていただくこととしました。

つきましては、大変お忙しいこととは存じますが、本調査の意図をご理解いただき、ご協力いただけますようお願い申し上げます。ご不明な点がございましたら、担当者までお問い合わせ下さい。

敬具

1. 恵那高校 SSH 事業卒業生追跡調査の目的

本校 SSH 事業も平成 16 年度から 15 年が経過しました。この中で、SSH 事業の主対象である理数科の卒業生の皆さんは、大学や大学院、企業などでご活躍のことと存じます。SSH 事業の主対象であった卒業生の皆さんが、現場で本格的に活躍される時期を迎えていることを契機といたしまして、本調査を実施いたします。本校で展開してきた SSH 事業や卒業生の皆様が高校時代に経験し取り組んでこられたことが、卒業後に進学した大学や社会でどのような影響を与えたかを調査いたします。

この調査で得られたデータを通して、本校での SSH 事業の効果、成果を検証し、校内での取り組みを改善するための資料として活用させていただきます。さらに、本校と卒業生とのネットワークを構築し、恵那高等学校の教育改善に資するために活用させていただきたいと考えております。

2. 調査対象：本校理数科 平成 25 年 3 月卒業 65 回生 ～ 平成 29 年 3 月卒業 69 回生 396 名
恵那高校 SSH 事業 第 3 期（5 年間）卒業生

3. 調査方法：調査依頼書とアンケート(別紙)および返信用封筒を、卒業生の卒業時の自宅住所に送付します。以下の①～②のいずれかの方法で回答してください。

- ① アンケートに回答後、同封の返信用封筒で恵那高校へ返信してください。
- ② 恵那高校ホームページの SSH のページにアンケート用紙を掲載しています。ホームページ上から回答用紙のファイルをダウンロードし、回答後、E-mail に添付して送信していただけます。

なお、本調査の実施を、クラスの同窓会等の連絡ツール（LINE や Face book 等）で周知いただければ幸いです。

4. 個人情報の取り扱いについて

本調査で得られた個人情報は、本調査の目的以外で使用するは一切ございません。

5. 回答期日：2019 年 5 月 7 日（火）を回答期日とさせていただきますが、期日以後にアンケートを手に入れた場合、投函が遅れた場合などでも、随時お送りいただいて結構です。

恵那高校 HP
はこちら



恵那高校 SSH
の活動はこちら



担 当	理数科主任 佐々木俊哉
TEL.	0573-26-1311
e-mail	c27331@gifu-net.ed.jp